

銀座の町に響く、パワフルなゴスペルの歌声！あなたのところに希望と愛がとどきます。

2013 チャリティークリスマスゴスペルコンサート

CHRISTMAS CELEBRATION

-FAITH, HOPE & LOVE-

いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。
その中で一番すぐれているのは愛です。(聖書)

2013 12/14 (土)

6:00pm Start (5:30pm Open)

Place: 銀座ブロッサムホール (中央会館)

東京都中央区銀座2丁目15番6号 03-3542-8585 (代表)

Ticket: 前売り ¥2,000 当日 ¥2,500 (全席自由)

出演:

Special Guest: Kohshi Kishita
Ronnie Rucker & The Festival Mass Choir
Gilbert C. Espineli & DIVINE TRINITY
RayD Lewis & T.N.T. Praise!
Gospel Message: Pastor Ikuo Nishida



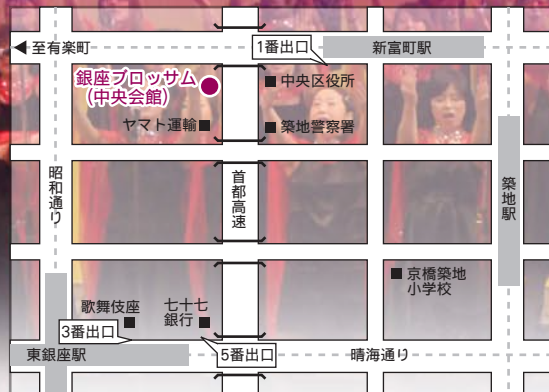
■チケット購入方法

- ① e+ イープラス 問い合わせ0570-06-9911 <http://eplus.jp>
発売:セブンイレブン/ファミリーマート
- ② チャリティークリスマス実行委員会
email: way@hopechapel.jp Fax:03-3845-1337
(メールかFAXにてお申し込みいただければ、郵送させていただきます)

ACCESS:

東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口 (中央区役所方面から) 徒歩1分
東京メトロ日比谷線 東銀座駅3・5番出口 (歌舞伎座方面から) 徒歩8分
都営地下鉄浅草線 東銀座駅3・5番出口 (歌舞伎座方面から) 徒歩8分

主催・問い合わせ: チャリティークリスマス実行委員会 台東区寿2-1-6 TEL03-3845-1533
協賛: 一般社団法人 日本国際飢餓対策機構、東京ホープチャペル
※ 収益金の一部を日本国際飢餓対策機構に寄付させていただきます。



Special Guest

■ 木下航志

1989年5月8日 鹿児島に生まれる。未熟児網膜症の為、生後1ヵ月で失明。2歳にして、お母さんが買ってくれたおもちゃのピアノを弾き始め、5歳でクラシックピアノを始める。そして、8歳にして鹿児島にてストリートライブをスタート。1996年、NHK「みんな生きている・かがやくメロディー」他、キュメンタリー番組にて紹介される。2002年、13歳にして初のNYライブが実現。2004年、NHK 総合「響け僕の歌 木下航志14歳の旅立ち」が放送され、大反響。アテネパラリンピック2004のNHKテーマソング「Challenger」を担当。2005年、愛・地球博EXPOドームにライブ参加。2007年、初の書籍「Voice ～とどけぼくの歌声～」(小学館)出版。京成電鉄 京成スカイライナー TVCMソングに採用される(本人もCM出演)。初のDVD「木下航志18歳の夏 ソウルを求めて」を発表。2009年、日本人初のニューヨーク国連でのパフォーマンスを行う。また、この年から“GOES TO SCHOOL”と題し、全国で学校ライブを開催。2010年6月、北米最大のゴスペルイベントにてパフォーマンス。2011年10月、初フルアルバム「KOHSHI」をリリース。MONGOL800のキヨサクなど実力派ミュージシャンとのコラボに挑戦し、高い評価をうける。2012年、全国ツアーとして、50カ所以上でイベント・ライブを実施。



出演

■ Ronnie Rucker & The Festival Mass Choir

◇Ronnie Rucker(ラニー・ラッカー)

ニューヨーク州オーベニー市生まれ、幼い頃から教会の賛美の中に育ち、教会のクワイヤに参加。1977年、初来日、音楽活動を行う。1992年、ヴォーカル教室の開始、調布南キリスト教会のミュージック・ディレクターを経て、「ゴスペル・ミュージックを通して神の福音を日本列島に伝える」というビジョンを与えられ、ラッカー・ゴスペル・ミニストリーの主宰となる。国内初となる日本人に向けたゴスペル・ワークショップを開催した。各地でワークショップをきっかけに結成したゴスペル・クワイヤの指導、また、自ら作詞・作曲を手がけたゴスペルの楽譜やピアノ奏者のための教本を出版。



www.ronrucker.com

◇The Festival Mass Choir (ザ・フェスティバル・マスクワイヤー)

The Festival Mass Choirは東京ユニオン教会で開催された第一回ゴスペルフェスティバルに一つのグループとして歌ったことが活動の始まりとなりました。ラニーラッカー氏が今まで建て上げてきた様々なクワイヤー(The Men of Praise, Union Praise Choirなど)や、現在ディレクターとして指導しているクワイヤー(La Praise, Bright Lights Choir)など、関東の様々な地域で活動しているクワイヤーのメンバーによって構成されています。



■ Gilbert C. Espineli & DIVINE TRINITY

◇Gilbert Espineli, M.S. MBA (ギルバート・エスピネリ)

アメリカ カリフォルニア州サンディエゴ出身。スペインとイタリアにルーツを持つ。1988年、文部省の教員として来日。宮崎にて教鞭をとる。ビジネス英語講師、コメンテーターとしてNHKテレビの語学番組にも出演。アメリカ、日本の両国でゴスペル、R&Bシンガーとして活躍し、ブラック・ゴスペルに関しては20年以上の指導経験を持つ。



◇DIVINE TRINITY(ディヴァイン・トリニティ)

2002年、目黒にてスタートしたNew Commitment Family Gospel Choirは、2013年10月よりDIVINE TRINITY(ディヴァイン・トリニティ)として生まれ変わりました。DIVINE TRINITYが焦点を当てるのは、自分たちではなく“JESUSへの熱い思い”であり、“ここ日本で人々の心に触れること”です。毎週木曜日19時15分～20時40分、カトリック目黒教会にてリハーサルを行っています。ご興味がある方はぜひ、ご連絡をお待ちしています。HP: www.ncfjapan.com EMAIL:gceenglish@gmail.com



■ RayD Lewis & T.N.T. Praise!

◇RayD Lewis (レイディー・ルイス)

アメリカ・ロサンゼルス出身。バイブルエンリッチメントフェロシップ音楽アシスタント・LAアバダントジョイ教会のクワイヤーディレクターを歴任。また、Black Ballet Jazzカンパニーに在籍し、長年に渡りタップ・ジャズ・ヒップホップ等のプロダンサーとして活躍していた多才な人物。その後プライベートスクールの招きで来日後は、ダンス・歌・ボイストレーニングの指導や作詞・作曲、キーボードプレイヤーとしても活躍。現在は、神様から与えられた使命:「ゴスペルを伝える事」に熱く情熱を傾け、日々奮闘している。
<http://www.rdl-truepraise.com/>



◇T.N.T. Praise!(ティー・エヌ・ティー・ブレイズ)

RayD Lewis率いる3つのクワイヤー:

True Hearts Of Praise(トゥルーハーツ・オブ・ブレイズ)、Nagano Gospel Praise(長野ゴスペルブレイズ)、True Praise!(トゥルー・ブレイズ)のメンバーが集結したマスクワイヤー。神様に向かって心を開き共に賛美を捧げる事で、心の重荷を降りし、神様からの愛と恵みを全身全霊で受け取り、その愛と恵みを人々にたくさん流すことができる...そんなクワイヤーを目指している。それぞれの活動場所は、True Hearts Of Praise: 千葉ニュータウン、Nagano Gospel Praise: 長野市(<http://n-gospel-p.jimdo.com/>)、True Praise!: 浅草・神田・新浦安・行徳 (<http://www.truepraise21.com/>)。それぞれ、共に賛美する仲間を募集!!



クリスマスメッセージ

■ 西田育生牧師(東京ホープチャペル)

1955年10月19日生まれ。愛媛県大洲市出身。高校時代に天幕伝道集會にてキリストの救いを体験。1975年愛媛大学卒業後、渡米。カリフォルニア州のライフバイブルカレッジに入学、更にミズーリー州のキリストセミネックス宣教学院に進み修士課程を修了。帰国後、大阪茨木市の「茨木キリスト福音教会」伝道師。「松山福音センター」副牧師を経て、1995年東京にて開拓伝道を開始する。「東京ホープチャペル」を創設。現在、「東京ライフケア事務局」を開設し、多重債務をはじめとする様々な悩みを持つ人々のカウンセリングと支援活動を行っている。その優しい人柄と穏やかな人格は出会う人の心をきっと和ませてくれるはず。主な著書に「思いをかなえるために必要なこと」(産能大学出版部)「多重債務者心の110番」(評言社)他がある。 <http://www.hopechapel.jp/>



Merry Christmas